



### 生活支援整備体制事業

2017年介護保険法に改正により地域で支え合う仕組みづくりを支援する制度です。高齢になっても地域で安心して住み続けることができるよう地域の皆様のもっている「お互い様」を町内会、地区福祉のまち推進センター、民生委員、児童委員、老人クラブの皆さんと一緒にすすめます。また社会福祉協議会、地域包括支援センター、社会福祉法人、NPO法人、地域企業が等が一体となり地域での支え合いを推進していきます。

### 生活支援推進員

地域に不足するサービスの創出、担い手の養成、高齢者の活躍の場の確保などを行う役割です。新型コロナウイルス後の「新しい生活様式」に向けて地域の皆様と一緒に考え合いたいと思います。厚別区内を2つの包括エリアに分かれて2名の職員が担当させていただきます。

#### 第1地区エリア (厚別東・厚別西・もみじ台)



コロナ禍をみんなの温かい心で乗り越え「新しい生活様式」を皆さんと一緒に考えていきたいと思ひます。

厚別区生活支援推進員です。  
どうぞよろしくお願ひいたします。

中山 節子

#### 第2地区エリア (厚別中央・厚別南・青葉)



7月より生活支援推進員が交代になります。「ふれあい通信」でたくさんの支え合いのパワー!!をお届けしていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

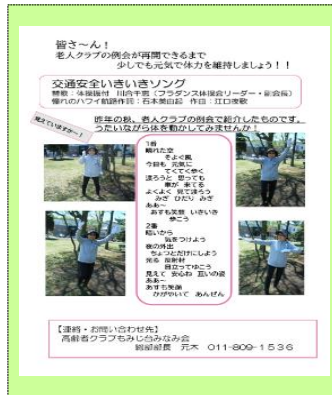
仲平 栄治

Vol. 01では「配食」に関する情報を掲載しました。

Vol. 02では「新型コロナウイルスで自粛をされた地域の皆様や様子をお知らせします。未知との遭遇の中で国民や市民、住民が懸命につながろうとしていました。まだまだ限られた情報ではありますがお知らせいたします。



●もみじ台地区「高齢者クラブもみじ台みなみ会（103名）はフラダンスサークルの会員と役員が中心となり新型コロナウイルスでの長い自粛生活の中で会員を勇気づけようとのメッセージとオリジナル交通安全体操紹介や手作りマスク差し上げますのお便りを発行。



フラダンスサークルの皆さん!! 緊急事態宣言が明けて近くの公園で



●規制緩和出店第1号  
沖縄そば月桃（おきなわそばげっとう）

熊ノ沢公園駐車場側にある端正な戸建ての横に故郷の沖縄そばを提供している。「住民の憩いの場として長く続けていきたい」と話されている。約50平方メートルの店内に10席を備えた店内に沖縄そばだけではなくコーヒーやケーキがあり、ふらりと立ち寄れる場にもなっている。新型コロナウイルスの緊急事態宣言が解除になった現在は団体は受けず予約や個人（近所）から少しずつ受けいれている。サロンなどもやっていきたいと考えている。



定休日：月 木  
営業時間：10:00～16:00  
連絡先：011-897-5478  
（神田サチ子）  
住所：もみじ台西5丁目

●厚別東地区  
小野幌クラブ

緊急事態宣言が解除になったタイミングで密を予防しながら小野幌会館の前の花壇に300株のマリーゴールド花を植えました！老人クラブの会長さんは毎年ある花がないのは寂しい。少しでも植えたいとまちづくりセンターの所長さんに相談して実現したそうです。今年はいつもの年と違う思いで草を抜いたり土を耕したりしたそうです。黄色のマリーゴールドの花言葉は「健康」  
大いに励まされますね！！



●万年青会(おもとかい) 老人クラブ  
女性部長から届いた手づくりマスクにほっこりした会長(独居男性)が他の一人暮らしの会員にもマスクが届けられたらいいなというつぶやきを聞いた女性部長と婦人部長が奮闘！！34～35枚作成。それに会長が手紙を添えて自転車で一軒一軒届ける活動したそうです。

●厚別西地区  
くつろぎ処 来さまい  
（くつろぎどころ かさまい）

小学校1年生や年長さんなど節目を迎えたお子さん連れのママたち2組が過ごしていた。コロナ禍の中で「来さまい」の存在が「心強くありがたかった」とママたちの声。



【連絡・お問い合わせ先】

〒004-0052  
札幌市厚別区厚別中央2条5丁目6-3  
新さっぽろアーキティデュオ2 4階 介護の相談窓口内  
TEL：011-807-5500 FAX：011-890-2673  
厚別区生活支援推進員 第1地区エリア担当 中山 節子

※営業時間および内容などが変更になる場合があります。ご利用の際はお問い合わせなど確認の上お出かけください。